

福岡教区今年度の目標・・・「いつくしみ深く、御父のように」
小教区今年度のテーマ・・・「届けよう、神のいつくしみを共に」

核兵器禁止条約をめぐる



主任司祭 遠山満

先月、10月29日（土）の西日本新聞に、核兵器禁止条約交渉に関する次のような記事が掲載されていました。「国連総会第一委員会は27日、2017年の「核兵器禁止条約」制定交渉開始を定めた決議案を賛成多数で採択した。日本は反対し、被爆者が反発している。岸田文雄外相は「唯一の被爆国としてしっかり主張したい」と述べ、禁止条約の交渉には参加する意向を示した。佐野利男軍縮大使は決議案への反対理由について「国際社会の総意の下で進めるべきだと主張したが、反映されなかった」と述べた」。これに対して長崎の被爆者らは、「これほどもっともないことはない。腹立たしい」。「核廃絶の先頭を切って各国を説得しないといけないのに、逆に米国の説得で反対に回った」などの批判の声が上がりました。私も、記事を読んでいて、唯一の被爆国として、岸田外相は、国連の場で何を「しっかり主張したのか」、良く分からなくなってきました。

この記事が掲載された前日の10月28日（金）には、いじめの問題が掲載されていました。そこには、施行されて3年になる「いじめ防止対策推進法」が、いじめ防止に繋がっていない事が書かれていました。なるほど、国際社会において、強国の顔色を見ながら「核兵器禁止条約」制定の反対に回った日本の政治家が、効果的な「いじめ防止対策」を打ち出せるはずはないと思いました。

「あなた達には、日本人としてのプライドはないのか」と彼らを責めたくなりますが、このような事は、実は旧約聖書の中でも見られる事です。預言者エレミヤが、ゼデキヤという王様に、神様のみ旨として、バビロンの王に従うよう進言した時、彼はそれを断り、人間的な思いからエジプトに頼り、それによって国家の滅亡を招きました。それは偶像崇拜の罪でした。つまり主なる神様に頼るよりも、エジプトという国に頼ることを優先したのです。

先の日本の政治家達のような態度は、私達に義憤を起こさせるものであります。と同時に、彼らに対する憐れみをも禁じ得ません。何故なら、本当の神様を知らないならば、政治家として、こんな惨めな状態に陥ってしまうという良い例だからです。

日本の政治家を初め、まだ神様の事を知らない多くの日本人が、イエス様によって示された本当の神様と出会う恵みを頂けるよう、共に祈りを捧げて参りましょう。

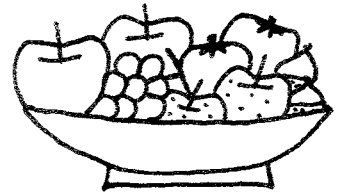
カトリック笹丘教会 拡大信者会議事録

開催日時：2016年11月6日（日） 11：50～12：40

開催場所：信徒会館

司会：川原 書記：牧山

始めの祈り—主の祈り



1. 11/3（木）神学院祭の会計報告

カレー・綿菓子販売等の純益21,161円でした。

ご協力ありがとうございました。

2. 一人一役の今後の進め方について

今後は、来年2月末までにグループ毎にミーティングを開き、活動内容について話し合ってもらい、予算が必要であれば来年度の信者会予算に反映し、総会で承認を得られるようにしたい。信者会総会は、当面5/21（日）を予定する。

3. アウグスチノ会総長・副総長の来日予定について

1/14（土）夜福岡到着予定。1/15（日）は終日笹丘で過ごし、1/16（月）朝長崎に出発予定。

1/22（日）に予定していた新年会を、1/15（日）に変更し、歓迎会を兼ねて行う。

4. 今後の予定

11/23（水）教区の日、11/26（土）役員会、11/27（日）大掃除、クリスマス飾り付け、今田神父様誕生日、12/2（金）アンナ・ヨアキム会、12/4（日）バザー、12/11（日）拡大信者会、12/18（日）黙想会、1/8（日）成人のためのミサ、1/15（日）新年会&歓迎会（アウグスチノ会総長・副総長）

※クリスマス飾り付けの片付けの日程については今後検討する。

※クリスマスバザー準備のお手伝いをお願いします。

5. その他

- ・卓球台寄付の申し入れがあったが、検討の結果丁重にお断りすることにした。
- ・故郷を離れている家族に、クリスマスカードやイースターカードを贈ることを、お知らせに載せて勧めてはどうか。教会に足を運ぶきっかけになるかもしれない。
- ・初聖体が来年4月に予定されているので、未だの方に勧めて欲しい。（遠山神父）

終わりの祈り—アヴェ・マリアの祈り



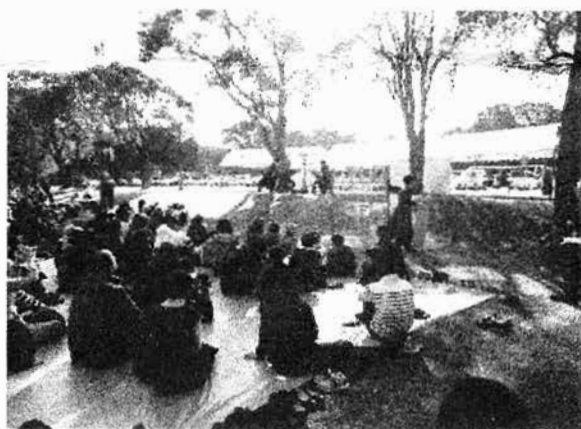
11月3日 2016年度神学院祭が
「地の塩 世の光」をテーマとして
日本カトリック神学院福岡キャンパス
で開催された。

笹丘教会は模擬店でカレーと綿菓子を販売した。綿菓子機の前には一日中、子供たちの列が並んだ。



今年は午前中にミサがあり、午後には
神学生たちの劇「マルセリーノの奇跡」
を楽しんだ。

神学院生の減少と正比例しているかのよう
に年々「召名の集い」最近の「神学院祭」へ
の参加者も少なくなっているように感じられ
る。神学生は努力を重ね、貴重な時間を費
やして、「祭り」を準備している。毎年プロ
グラムも工夫をされているのにもったいない、
残念だと思う。人生のすべてを捧げようと
している大事な大事な神学生たちだ。
みんなでもっともっと神学生を応援しよ
うではありませんか。



バザーへ きんしゃ〜い



Merry Christmas



クリスマス生リース、 ミニツリー

クリスマスグッズ、クッキー、ケーキ、

コーヒーコーナー、豚汁、おにぎいサンド、



私の信仰生活

私は、長崎松浦で生まれ、幼児洗礼です。カトリック信者であった両親は、キリスト教の掟に忠実で私たちにも厳しかったです。日曜ミサに行かなかつたら大罪など・・・悪いことはしてはいけないよと言われていました。西木場教会に通ってました。初聖体は小学校1年の時でした。教会学校での公教要理のお勉強が思い出深いですね。公教要理の内容を全部暗記させられたりね。難しくもあり楽しくもありでした。小学校5年の時、田平教会で堅信を受けました。その後、父の転勤で佐世保に移り、相浦教会に変わりました。

義務教育を終えると真珠の養殖所に就職しました。その後、神父様の紹介で、ミッションスクールの聖和女子学院に勤めさせていただきました。その5年後、信者である今の夫と結婚しました。しかし、もともと男性に対して話し方がわからなかったため、夫と話が通わず、大変でしたね。それから、40代の頃、夫が職場で大怪我をして働くことができない体になってしまい、生活に困りました。そんな折、シスターからお仕事の件でお電話頂きました。生活のため福利厚生がしっかりしたところで働きたいと、家庭の実情を話すと、それに見合った教会のお仕事を下さいました。そこで9年間勤めさせていただいたところで、神父様の異動のため退職せねばならなくなりました。その時は、神父様が根回しして下さいのおかげで、聖書の勉強会に参加していた友人から、病院の仕事を紹介していただきました。しかし、自信もなく不安で躊躇していると、直接病院の奥様が訪ねて来て、強い勧めをいただきました。ありがたかったですね。ようやく決心しました。患者さんにお食事を作るお仕事でした。患者さんから「おいしかった～」「どうやって作るの？」などのおことばを頂いたりした時は、嬉しかったですね。他の職員さんも仲良くしてくださいました。12年間勤めました。今でもその病院の奥様とは、お付き合いさせてもらっています。

大変な結婚生活だたように思いますが、神様が見守ってくださっている、導いてくださるので、苦勞と感じたことはありません。乗り物の中ではロザリオの祈りを唱えていたこともありました。ロザリオの指輪も常に身に着けていますよ。お祈りは熱心にしてたかな・・・？

でも、結婚してから思ったこと・・・シスターになればよかった・・・しかし、結婚に縁があったのは、神様のお導きだったのですからね。 (匿名希望)

聞き手: 快くお話を聞かせてくださりありがとうございました。お導きを感じますね。温かなお心遣いをありがとうございました。(J.N)





編集後記

先日、福岡市の都心で道路が陥没すると言う大事故が起きた。びっくりした。建物のギリギリのところまで道路が崩れ落ちていた。しかし、こんな大事故だったにも関わらず、死者もけが人も出なかった。早朝だったことと、迅速な伝達と手配のお陰だとは思いますが、また神様に助けられたと思った。いつ何が起こるかわからない。気を付けようもないことが起こった時は、運命と思ってあきらめるか・・・そこは、神さまに祈る他はない。今日まで無事に過ごせていることに感謝。(J. N)

主がすべての災いを遠ざけて、あなたを見守り、あなたの魂を見守ってくださるように。

(詩編121-7)